

## 安岐地区の 情報満載!

### 安岐町ケーブルテレビ



現在、安岐町ケーブルテレビでは、「人と町と未来をつなぐ」をキャッチフレーズに約3,600世帯（安岐町全世帯の94%）がケーブルテレビを利用しています。

ケーブルテレビセンターが制作する自主放送は、町内の行事などを収録・編集したVTR（ビデオ）放送（10月はTOS杯少年野球大会での妙見チームの活躍や防災訓練の様子、大分空港空の日イベント、コミュニティバスの運行の様子）や、各種健診の日程やイベントのお知らせなどの行政情報を満載した文字放送で構成されています。

また、10月から視聴者がカメラ付携帯電話やデジタルカメラで撮った写真とメッセージを自主放送で紹介する電子メール市民掲示板サービス、「お知らせ横丁@100番地」が始まりました。

市民が「ケーブルテレビ市民特派員」として気軽にケーブルテレビ事業に参加で

き、行政と住民をつなぐサービスを提供しようと企画したサービスです。

サービスを利用するには、使用するメールアドレスの登録が必要です。登録後、通知と確認文が届き、利用できるようになります。登録方法は、名前、住所、電話番号、登録するメールアドレス（複数可能）を記入し、info-cable@city.kunisaki.oita.jpまで送信します。

#### 問い合わせ

安岐町ケーブルテレビセンター

☎0978@1112



▲自主放送のための収録をする安岐町ケーブルテレビ職員

## 地 デ ジ 豆 知 識

### Q なぜ地上放送のデジタル化を進めるのですか？

A 放送や通信に使える電波は、一定の周波数のところだけであり、日本の現状は過密に使われており、アナログ放送のままではチャンネルが足りません。デジタル化すれば、チャンネルに余裕ができます。

### Q 地上デジタル放送は世界ではどのような状況ですか？

A 地上デジタル放送は1998年にイギリスでまず開始されました。現在は欧米ではアメリカやドイツ、イタリアなど、アジアでは韓国や中国、ベトナムなど、世界の18の国と地域で放送されており、デジタル放送は世界の潮流となっています

### Q 2011年（平成23年）にアナログ放送が終了するのはなぜですか？

A 2001年（平成13年）の電波法の改正により、アナログテレビ放送による周波数の使用は10年以内に停止することになりました。これによりアナログ放送は2011年の7月24日までに終了することになりました。

（社団法人 地上デジタル放送推進協会より抜粋）